

# 図書館だより

170



2009(平成 21) 年 2 月 3 日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山 1 番地

024-535-3218 fax 024-536-4787

<http://www.library.fks.ed.jp/>

## 寒い冬だから...じっくり読書はいかがですか？

寒い日が続いている今日この頃、外にはあまり出たくないけれど、コタツの中でじっとしているのも退屈だし...という方。こんな時こそじっくり本を読むことのできるチャンスです！

福島県立図書館には、本の他にも利用者の方々の心を暖めるホットなイベントが盛りたくさんです。このような季節だからこそ、ぜひ図書館に足をお運び下さい。

### 〈展示〉「追憶の昭和 30 年代」

場所: 当館・展示コーナー

期間: 2月6日(金)～2月15日(日)、2月28日(土)～4月1日(水)

映画「ALWAYS」などの舞台になり、関心が高まっている昭和30年代の世相、事件、生活に関する資料を展示します。普段なかなか見ることのできない当館所蔵の貴重な雑誌や新聞が、多数ご覧になれますので、ぜひお越し下さい。

### 〈ロビー展示〉「昭和レトロな 30 年代～ふくしまの風景～」

協力: 福島市  
ふれあい歴史館

場所: 当館ロビー

期間: 2月6日(金)～2月15日(日)、2月28日(土)～4月1日(水)

福島市の昭和30年代の街並み・建物・風景・生活の様子等を写真パネルで展示します。

### 講座「郷土の調べ方」

日時: 2月28日(土) 14時～14時30分

3月12日(木) 14時～14時30分

場所: 2月28日(土) 第1研修室

3月12日(木) 地域資料コーナー

対象・定員: 中学生以上 18名まで(先着順)

参加申込: 当日先着順(15分前から)

福島県内の歴史、言葉、文化、人物などについて知りたい場合、「どのようにして調べればよいのか?」。また、「県立図書館にはどのような資料があるのか?」を、身近な具体例を通してわかりやすくご説明します。

### 福島大学との連携サービスが試行 スタートしました!

福島大学附属図書館との連携により、次のようなことが可能になりました。

福島大学附属図書館で県立図書館の本を、県立図書館で福島大学附属図書館の本をそれぞれ取り寄せることができます。

福島大学附属図書館の本、県立図書館の本をどちらの窓口でも返却できます。

大学図書館ならではの専門書も利用しやすくなりました。ぜひご活用下さい。

### 〈お知らせ〉県立図書館のカウンター配置が変更されます

より一層のサービス向上を図るため、県立図書館のカウンター配置が生まれ変わります。これまで資料の主題別(地域資料、新聞・雑誌等)に分けて配置されていたカウンターを、貸出・登録カウンターや調査相談カウンターといった役割別の配置に変え、より効率的かつ機能的なサービスを提供致します。新配置への移行・あわせて、例年4月上旬に行っていた蔵書点検を前倒しで実施するため、図書館を2月17日(火)～27日(金)まで臨時休館とさせていただきます。利用者の皆様には多大なご迷惑をお掛け致しますが、より利用者の方に使いやすい図書館を目指して努力を重ねていく所存ですので、ご理解の程よろしくお願い致します。

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お勧めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然

### 『場面別ことわざ・名言・四字熟語』

小学館辞典編集部 / 編 小学館 814.4/㉓ 08X

日常会話やスピーチ・手紙などで役に立つことわざ・名言・四字熟語を、よく使う場面・用途別に分類し、編集しています。

春は出会いと別れの季節。スピーチをしたり、手紙を書いたりする機会も増えることでしょうか。原稿作りに悩んだ時に参考にしてはいかがでしょうか？また、自分自身への人生訓として読んで励ましや戒めになる一冊です。

### 『破局噴火』

高橋正樹 / 著 祥伝社 453.8/㍻ 08X

火山周辺はもとより、日本全土、世界全体に影響を与える巨大噴火(破局噴火)は過去何度も起こりました。そして、未来にも起こりえます。

小説や映画だけの話ではなく、現実の可能性として噴火のメカニズム、噴火予知を科学的に説明します。具体的に、破局噴火を起こすおそれのある火山を日本・世界各地から紹介しています。火山の噴火による災害は何度も福島県を襲っており、他の地域の破局噴火による影響も福島に及びます。決して他人事ではありません。

## 社会

### 『アメリカ人の政治』

吉原欽一 / 著 PHP研究所 312.53/㉓ 08X

自由と民主主義の国、アメリカ。この価値観はアメリカ人の共通の精神であり、政治とも深く結びついています。

本書ではそのような価値観の背景を、アメリカという国の成り立ちから読み解くとともに、その精神が現代のアメリカ人の政治観にどう反映されているかが述べられています。

また、先に行われたアメリカの大統領選についても触れられていて、「今」を通してアメリカの政治について知りたい方にはぴったりの一冊です。

### 『妖精学大全』

井村君江 / 著 東京書籍 388.3/㉓ 088

美しい表紙をめくると、そこからはさまざまな妖精たちの姿が現れます。一口に妖精といっても、その種は多様です。

本書では、個々の妖精の紹介はもちろんのこと、他にも妖精に関する事項や、文学・絵画・演劇などの各芸術・各作品における妖精の描かれ方についても取り上げられていて、幅広い視点から妖精について知ることができます。

妖精について深く学びたい人にも、ちょっと興味のある人にもお薦めの一冊です。素敵な妖精の世界にぜひ足を踏み入れてみてください。

## 雑誌・新聞

先日アメリカ初の黒人大統領に就任し、世界中から注目を集めているバラク・オバマ氏に関連する雑誌記事をご紹介します。

### 『正論』2009.2 発行 産経新聞社 Z051/S30

ヒラリー(国務長官)起用に隠されたバラク・オバマの“本性”

### 『世界』2009.1 発行 岩波書店 Z051/S1

インタビュー オバマ大統領誕生の歴史的意味

### 『中央公論』2009.1 発行 中央公論新社 Z051/C1

特集 オバマと変貌するアメリカ

### 『週刊朝日』2009.1.9 発行 朝日新聞出版 Z051/S35

オバマ米大統領「誕生」で日米関係の今後は? (ワイド ニッポンの争点'09)

### 『Newsweek』2008.12.10 発行

### 阪急コミュニケーションズ Z051/N11

オバマ仲良し閣僚の縄張り争い--次期米政権 サマーズやガイトナーら大物経済閣僚に早くも不協和音の予感

### 『選択』2008.11 発行 選択出版 Z305/S4

「オバマ政権下」の国際秩序--米国の指導力減退で世界は大混乱に

## 地域

### 『福島電気鉄道』 橋本俊一 / 著

高樹屋 L686.2/H3/1

信達軌道(のちに福島電気鉄道、更に福島交通と改称)は、明治41(1908)年に開通し、福島市から長岡(現伊達市)を通り、梁川、湯野、桑折、川俣など県北各地に路面車両を走らせていましたが、モータリゼーションの波に吞まれ、昭和46(1971)年に廃止になりました。

この本は、設立の経緯、全盛期の模様、廃止に至るまでを、丹念な調査と豊富な写真やデータを使って紹介しています。当館所蔵の『福島交通電車軌道廃止関係写真集』も転載されていて、撮影地の往時と現在の様子が一覧できます。また、福島交通飯坂線や阿武隈急行の各駅の案内もあり、県北地方の私鉄を網羅的に把握した内容になっています。

福島電気鉄道発展期の社長、佐伯宗義については、同じ著者の『万里一条鉄』が詳しく、併読をおすすめします。

### 『えりまき』 たかはしりょうこ / 作・絵

明窓出版 LA726.7/T1/1

ぬいぐるみの世界に飛び込んだ主人公ミアは、冬を春に変えるため、みんなを包むえりまきを編もうと思いつきます。長~い春色のえりまきを作って、世界がその色に染まったとき、春がやってきます。

福島市在住の絵本作家による、きれいな色彩のハートウォーミングな絵本。なごみの一冊です。